令和８年度　災害医療に関する情報伝達訓練　≪１１月１０日≫
ＥＭＩＳ導入医療機関（桑員地域）　訓練マニュアル

1、訓練前日：訓練の実施・中止確認　　11 月９日（月）　15:00 頃
桑名保健所からのメールで、翌日の訓練実施有無を確認します。
訓練実施の場合のメール：【訓練実施】11 月 10 日災害医療情報伝達訓練について
訓練中止の場合のメール：【訓練中止】11 月 10 日災害医療情報伝達訓練の中止について

（桑名保健所ホームページ［申請書等のダウンロード］【ダウンロードコーナーへ】
⇒【11. 災害医療関係】にも掲載予定です）

2、訓練当日：被災状況の報告（ＥＭＩＳ入力）　11 月 10 日（火）9:00～15:30 までに
病院・診療所の被災状況等を広域災害救急医療情報システム（ＥＭＩＳ）へ入力します。
・ＥＭＩＳへログインし、『緊急時入力』『詳細入力』の画面で入力をしてください。できる限りたくさんの方に操作の習熟、入力訓練をしていただきますようお願いします。
・ホームページに掲載された共通の「実施要領」の訓練想定（シナリオの概要）をご確認いただき、ハザードマップもご確認のうえ、被害想定の検討をお願いします。また、病院に関しては、病院ＢＣＰと関連させた被害想定もお願いします。
・掲示板への投稿もできますが、その際はタイトル頭に【訓練●】と付記してください。
・桑名保健所職員もＥＭＩＳ代行入力訓練を行いますので、入力後でも情報更新される場合があります。ご了承ください。

★ＥＭＩＳの機能が拡充し、「個人訓練モード」追加されており、定期訓練モード設定時以外でも個人での入力訓練が可能です。

3、訓練当日：被災状況の報告（電話）　11 月 10 日（火）　13:10～14:10
桑名保健所から聞き取りの電話がかかってくるので、被災状況等について報告します。
・いなべ総合病院、桑名市総合医療センターへの連絡は、「防災行政無線電話（地上系）」を使用します。
・質問事項は、《別紙：被災状況確認手順（病院）》のとおりです。
・すでにご入力していただいている場合でも、状況確認のために桑名保健所職員より架電いたします。ご入力いただいた時点から、13:10 以降に状況に変更がありましたら、職員にお伝えください。
・項目内容によっては、確認中（回答不能・詳細不明）といった回答項目があっても構いません。

４、訓練当日及び翌日：集まった情報一覧を受信

情報フィードバックルートの確認および情報共有のため、桑名保健所からメール送信しますので、受信を確認してください。

① 11 月 10 日（火）16:30～以降：10 日 16 時現在の被災状況等ファイル

② 11 月 11 日（水）午後：11 日 12 時現在の被災状況等ファイル

※添付ファイルは、半角数字２文字【 99 】でパスワード保護してあります。

※ファイルには、病院、診療所、薬局等が一覧になっており、災害発生後の被災状況をとりまとめたものです。地域全体の被災状況が把握できます。

※四日市・鈴鹿･伊賀地域との合同訓練であるため、11 日は全地域の情報も併せて送信する予定です。

５、訓練参加にあたっての意見等の提出

11 月 13 日（金）までに「訓練実施結果報告書」を桑名保健所へ提出してください。

【訓練に関する問い合わせ先】　桑名保健所　総務企画課　下田
電話：0594-24-3621　ＦＡＸ：0594-24-3692
E-mail：whoken@pref.mie.lg.jp

様式05-2【電話による】被害状況確認手順（病院）

●様式05を使用する前にＥＭＩＳ入力状況を確認する。

〇入力無し→様式05に従って聴き取る。「今回は代行入力する」旨伝える。
（「ＥＭＩＳの入力・更新」を依頼。稼働状況、被害状況により臨機応変に依頼。）
〇入力あり→まずＥＭＩＳの入力内容を確認。入力に矛盾、疑義がないかを確認。
一部未入力、矛盾等があった場合、また入力時から時間が経過している場合等、聴き取りを行う。
完全に入力されていれば、現時点で変更がないか、ということを確認する。

病院名	
病院側電話対応者	
保健所聴取担当者	日時：　　月　　日　　時　　分

Q1. 生命の安全確認　　患者及び職員にケガは？大丈夫ですか？
（　有　・　無　　詳細：　　）

Q2. EMIS《緊急時入力内容》について

Ⅰ支援の要否　　要　・　不要

Ⅱ入院病棟の危険状況

入院病棟の倒壊、または倒壊の恐れ	有	・	無
入院病棟の火災	有	・	無
入院病棟の浸水	有	・	無

Ⅲライフライン・サプライの状況

【電気】	無	・	有
【水】	無	・	有
【医療ガス】	不足	・	充足
【医療品衛生機材】	不足	・	充足

Q3. EMIS《詳細入力確認》について
※聴き取りできそうであれば、可能な範囲で以下も確認する。

1 建物の危険状況

入院病棟		救急外来		一般外来		手術室	
倒壊（の恐れ）	有 無	**倒壊（の恐れ）**	有 無	**倒壊（の恐れ）**	有 無	**倒壊（の恐れ）**	有 無
火災	有 無	**火災**	有 無	**火災**	有 無	**火災**	有 無
浸水	有 無	**浸水**	有 無	**浸水**	有 無	**浸水**	有 無

2 ライフライン・サプライ状況

（1）	電気	使用状況 残り日数（　　）	不可	・	発電気使用中	・	正常
（2）	水道	使用状況 残り日数（　　）	枯渇	・	井戸使用中	・	貯水給水対応中　・　正常
（3）	医療ガス	使用状況 残り日数（　　） 配管損傷	枯渇 有	・	供給の見込なし 無	・	供給の見込有り
（4）	食料	使用状況 残り日数（　　）	枯渇	・	備蓄で対応中	・	通常の供給
（5）	医薬品	使用状況 残り日数（　　）	枯渇	・	備蓄で対応中	・	通常の供給

3 機能

（１）　寝台用エレベータ稼働　　不可　・　可

（２）　手術可否　　不可　・　可

（３）　人工透析可否

（※桑名市総合医療センター・山崎病院・ヨナハ丘の上病院・いなべ総合病院のみ該当する質問です。）

①人工透析設備　　不可　・　可
②人工透析患者受入　　可　（　　名）　・　不可　・　確認中
③外来透析患者の登録者数　　名

４ 患者数

（【身体】の患者、【精神】の患者情報はＱ４に記入：多度あやめ、北勢、大仲さつき、東員）

（１）　現在の患者数

発災後受入れた患者数（重症（赤））　在院患者数（外来＋入院）（重症（赤））
（　　）　（　　）

発災後受入れた患者数（中等症（黄））　在院患者数（外来＋入院）（中等症（黄））
（　　）　（　　）

実働病床数
（　　）

（２）　要転送患者

重症度別患者数（重症（赤））　重症度別患者数（酸素）
（　　）　（　　）

重症度別患者数（中等症（黄））　重症度別患者数（担送）
（　　）　（　　）

重症度別患者数（人工呼吸）　重症度別患者数（護送）
（　　）　（　　）

（３）　受入可能患者数

災害時の診療能力（災害時の受入）　重症度別患者数（酸素）
（　　）　（　　）

重症度別患者数（重症（赤））　重症度別患者数（担送）
（　　）　（　　）

重症度別患者数（中等症（黄））　重症度別患者数（護送）
（　　）　（　　）

重症度別患者数（人工呼吸）
（　　）

※担送・・担架にのせて運ぶこと。目安：介助者２人以上
※護送・・付き添い、守りながら送り届けること。目安：介助者１人

5 その他の情報

（1） 外来受入状況　受入不可・救急のみ・条件付き受付　（時間帯：　　）

（2） 出勤者数

医師総数 （　　）	出勤職員数（出勤医師数） （　　）
DMAT医師数 （　　）	出勤職員数（出勤看護師数） （　　）
DMAT看護師数 （　　）	出勤職員数（その他出勤人数） （　　）
業務調整員数 （　　）	出勤職員数（出勤医師数（内、DMAT隊員数）） （　　）
その他 （　　）	出勤職員数（出勤看護師数（内、DMAT隊員数）） （　　）
	出勤職員数（その他出勤人数（内、DMAT隊員数）） （　　）

（3） オペレーション

アクセス	可	・ 不可	・ 不明	
病院評価群	0	・ Ⅰ	・ Ⅱ	・ Ⅲ
大方針	全避難	・ 籠城	・ 通常運用／病床拡張	
支援ステータス	支援不要	・ 支援予定	・ 支援中	・ 支援了

支援予定詳細
避難　燃料　水　酸素　物資（その他）　搬送　診療　本部

支援中詳細
避難　燃料　水　酸素　物資（その他）　搬送　診療　本部

（3） インターネット（通信）は可能か？　※桑保オリジナル質問
不可　・　可

（4） エレベーターは使用可能か？閉じ込めはないか？　※桑保オリジナル質問
使用不可　・　使用可能　（閉じ込め　有　・　無　）

Q4. 病院からの、その他情報提供、連絡事項等

Q5. 今後の相互連絡体制を確認
①今後連絡をとる場合の、病院側の連絡先・方法及び番号

直接電話番号　　ＦＡＸ

メール

②連絡窓口担当は？　病院側担当者　【（カナ）　　】

※桑名保健所　電話番号　０５９４－２４－
ＦＡＸ　０５９４－２４－３６９２
担当【　　】である旨、相手方に伝えてください。

＊１１月１３日（金）までに事務局へ提出（Fax/E-mail）をお願いします。

訓練実施結果報告書

施設名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

〇訓練に参加しての意見、感想等【自由記述】

～アンケートにご協力ください～

該当する項目に〇をつけてください。

災害（地震・風水害）への取り組みについて

①休診日や診療時間外に発災した場合に、職員の安否確認を行う体制ができていますか？

ある（　電話　・　FAX　・　LINE 等の SNS　・　その他：　　）

ない

②（①の質問で「ある」と答えた方へ）職員の安否確認体制を確認するための訓練をしていますか？

している（実施時期：　　）　・　していない（今後する予定：　あり　・　なし　）

③（①の質問で「ない」と答えた方へ）今後、安否確認を行う体制を構築する予定はありますか？

ある（利用する予定のツール：　電話　・　FAX　・LINE 等の SNS　・　その他：　　）

ない

④実際に過去最大クラスの南海トラフ地震が発災した場合、勤務先で、不安に感じることはどのようなことですか？

ご協力ありがとうございました。